

# 令和2年度 第1回南丹市社会教育委員会 会議録

日時: 令和2年4月30日(木) 午後3時～午後4時

場所: 南丹市役所 3号庁舎 2階 第4会議室

出席者: (順不同、敬称略)

社会教育委員 麻田健治、栗田千八栄、宇野齊、大嶋久美子、岡島賢峰、片山智文、北村友子、  
古北真里、小南仁、清水範子、宅間治郎  
(欠席者)伊藤雅史

市教育委員会 木村教育長、中川教育次長、藤林社会教育課長、浅田課長補佐、八木課長補佐、  
村上社会体育係長、上村主事

傍聴人 0人

1 開会 (司会・進行) 浅田課長補佐

2 委嘱状の交付 麻田健治代表受領

3 あいさつ 木村教育長

以下、5点について現状などの報告

- ・社会体育施設の老朽化問題
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う各学校の休校状況
- ・放課後児童クラブの対応状況
- ・学習支援の取り組み(動画作成、なんたん学校ホットラインの開設など)
- ・社会教育関係の施設閉鎖状況

4 代表・副代表の選出について

## 代表選任

立候補を募るが希望なし。事務局から小南 仁委員を提案したところ、出席委員全員異議なし。本人からも承諾いただき、決定した。

## 副代表選任

立候補を募るが希望なし。事務局から清水 範子委員を提案したところ、出席委員全員異議なし。本人からも承諾いただき、決定した。

5 協議事項

諮問書交付 木村教育長より小南代表へ交付。

(1) 南丹市における社会体育施設の今後の在り方について

○事務局から

- ・過去の社会教育委員会議でも、老朽化に伴う社会体育施設は懸念事項として挙がっていた。30施設を超える社会体育施設は、昭和47年から平成19年にかけて設置されており、その半数は設置から30年を経過している。毎年かさむ修繕・維持費用が必要となっており、大きな課題の一つである。
- ・南丹市合併以降、改革なくして維持してきた経過がある。老朽化に伴う修繕、雨漏りなどの被害が大きく、中でも水を使う施設(中央プール、園部第2(木崎)プール、園部第3(城南)プール、八木スポーツフォアオール(お風呂))の老朽化が著しい。皆様には、利用者目線でも検討いただき、安全・安心

につながる運用を検討いただきたい。

○質疑応答

(委員)現在、使用禁止などの施設は？

(事務局)プール・八木スポーツフォアオールについては、修繕・応急処置で対応している。八木海洋センターのプールについては台風被害で閉鎖している。

(委員)プール施設の稼働率を知りたい。

(事務局)配布資料「社会教育事業報告 P40～」に記載。ただし、令和元年度実績のみである。

(委員)細かな数値のため、すぐには確認できない。皆様には資料を持ち帰り、じっくり思案いただきたい。

(委員)どこを修繕しているのか、どのくらい費用がかさむのか、などの資料を見たい。

(事務局)次回、用意させていただく。

(委員)収入・支出(キャッシュフロー)などの参考資料も併せて提示いただきたい。

(委員)受益者からすると、社会体育施設は全般的に中途半端な施設のイメージ。政治なども絡んでくるので、十分注意いただき、答申を進めていきたい。受益者が納得する安心・安全な施設を。

(委員)ここでの判断は難しいと思うので、今後の進め方について案などがあれば事務局からお伺いしたい。

(事務局)何度も集まるのは難しいと思うので、ワーキンググループ(小委員会)を作り、会議などを重ねて、9月末までにまとめていきたいと考えている。

【異議なし】

(事務局)小委員会のメンバーとして、麻田委員、宅間委員、片山委員、小南委員を提案する。

【異議なし】

(事務局)今後、土台作りを進めるとのことで、4名+事務局で準備を進めていく。

## 6 その他

○各種委員の選出について

立候補を募るが希望なし。事務局案を提示して、以下のとおり承認いただいた。

- ・南丹市青少年育成協会 岡島委員
- ・放課後児童健全育成事業運営委員会 大嶋委員
- ・南丹市人権教育・啓発推進委員会 北村委員、片山委員、栗田委員
- ・南丹市男女共同参画社会推進委員会 大嶋委員
- ・南丹市文化センター運営審議会 宇野委員
- ・南丹市いじめ問題対策連絡協議会 岡島委員

## 7 閉会 清水副代表